

Elazzio

SEAT COVER



HONDA

CR-V CR-V HYBRID

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

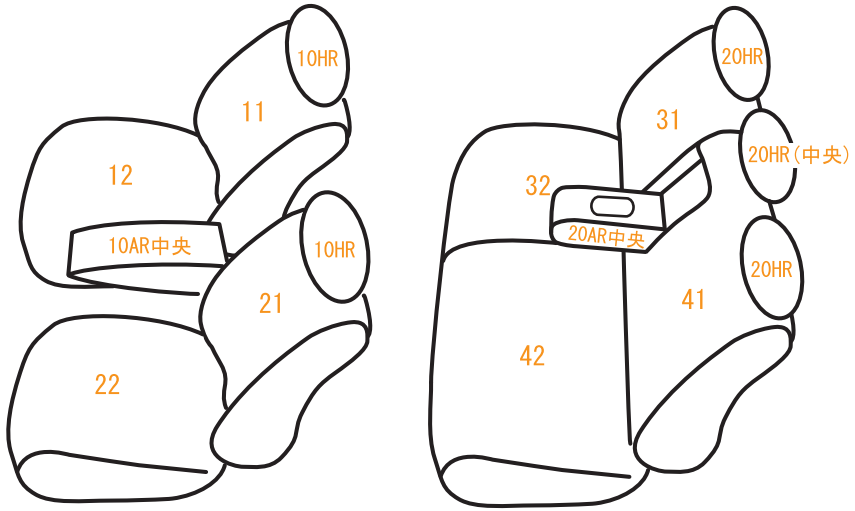
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~7P
1 列目背もたれの装着方法	…> 8P~9P
2 列目助手席側座面の装着方法	…> 10P~12P
2 列目助手席側背もたれの装着方法	…> 13P~16P
ヘッドレストの装着方法	…> 17P~19P
アームレストの装着方法	…> 20P~22P
完成図	…> 23P~24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P~26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② 先の細い物（キリ・マイナスドライバー等）
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押し、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状(2番参照)の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目座面の装着方法



- 1** 始めに、シート背面下部の目隠し用生地
の固定を外します。
生地はシート裏の金属部分にゴムを引っ掛
けて固定されています。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 2** シート前側の高さを一番高い状態にします。



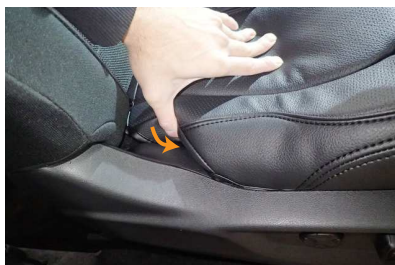
- 5** カバーをシート全体にかぶせた後、ヘラ等
を使用し、カバー外側面に付いている固定
部材をシートとプラスチックの隙間に入れ
込みます。その際、固定部材周辺の生地も
一緒に入れ込んで下さい。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みま
す。○部分に配線を隠している目隠し用生
地がある為、カバーの切れ込みで生地を避
けるように通して下さい。
※背もたれの角度を調節して、入れ込みや
すい角度で作業を行って下さい。



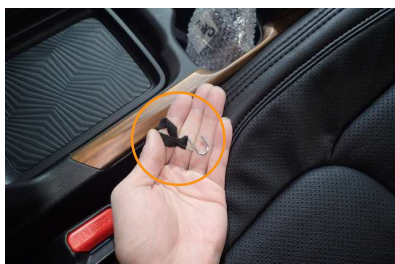
- 6** カバー外側面の後ろ側に付いている板状の
プラスチックパーツをシートとプラスチッ
クの隙間に入れ込みます。
※この部分の隙間は非常に浅い為、プラス
チックのふちにブラフックがしっかりと
引っ掛かるように入れ込んで下さい。



7 シート付け根の隙間に生地を入れ込みます。



10 金属フックをシート裏の金属部分に固定します。固定場所は決まっていますが、程よくテンションが掛かる位置に固定して下さい。



8 カバー内側面の生地に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。
※助手席のカバーにはゴムは付いていません。



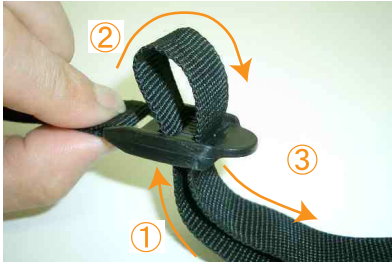
11 5ページ4番で引き出した生地に付いているベルトをシート裏から前側に通します。



9 ゴムの付いた生地を内側面の隙間に入れ込み、シート裏の図の隙間から引き出します。



12 通したベルトをシートの前側から引き出しカバー前側に付いているバックルと固定します。ベルトの固定方法は7ページ13番を参照して下さい。
※ベルトはシート裏の配線などをできるだけ避けるように通して下さい。



- 13** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締り固定されます。
 ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 16** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
 助手席も形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 14** 5ページ4番で引き出した生地両端に付いているマジックテープをシート裏の金属部分に巻き付け固定します。



- 15** マジックテープを固定すると、図のようになります。

Step 2

1 列目背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバーの両側面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



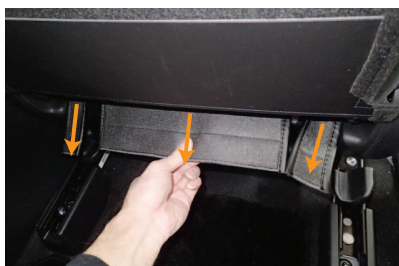
- 4 5ページ1番で外した目隠し用生地をカバーの内側に入れ込みます。



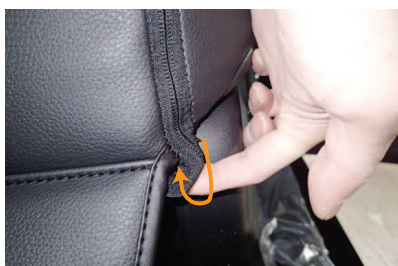
- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。5ページ3番と同様に、目隠し用生地を避けるように入れ込みます。
※背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行ってください。



- 5 生地を内へ寄せながら、両側面のファスナーを閉じます。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 3 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 6 ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 7** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を8ページ3番と同様に背面から引き出します。

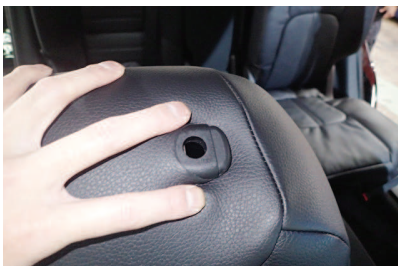


- 8** 8ページ3番で引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。

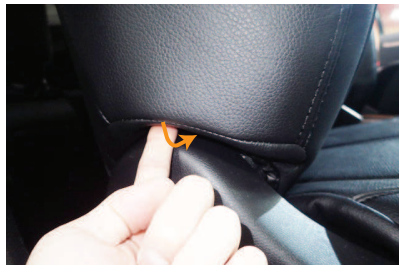


注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 9** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 10** シートの付け根部分に生地を入れ込みます。



- 11** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目助手席側座面の装着方法



- 1** 始めに、ラゲジールームの前側にあるボードを外します。ボードは図○部分の2箇所のフックを外すと外れます。



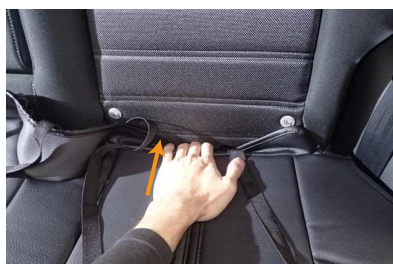
- 2** 図のように金属フックを上げ、プラスチックカバーの隙間に先の細い物（図はマイナスドライバー）を差し込みフタを開けます。



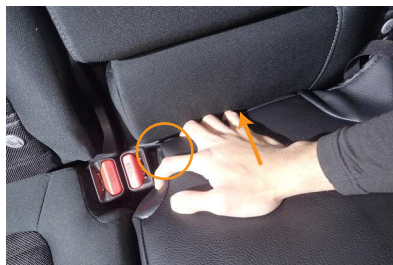
- 3** フタを開けるとネジがあるため、ドライバーを使用してネジを外します。ネジを外した後、金属フックを上引っ張ると、プラスチックごと金属フックが外れます。



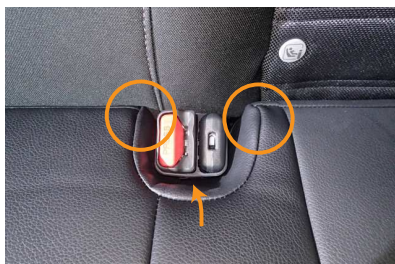
- 4** 2列目は助手席側で説明します。シートの前側からカバーをかぶせます。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** アームレスト側の隙間にも生地を入れ込みシートベルトバックル横のコーナー部分にカバーをかぶせます。



- 7** 中央のシートベルトバックル部分に生地を入れ込み、シートベルトバックル横のコーナー部分にカバーをかぶせます。



- 10** カバー前面と外側面の生地裏に付いているマジックテープを、シート裏に直接貼り付けて固定します。



- 8** 5番～7番で入れ込んだ生地が付いているベルト（計4本）をシート裏に手を入れて前側に引き出します。
※隙間が狭い為、シート裏で手を怪我しないようにご注意ください。



- 11** カバー内側面の生地裏に付いているマジックテープをシート裏に直接貼り付けて固定します。



- 9** 引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。



- 12** 内側のシートベルトバックル部分の生地が付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 13** ゴムをシート裏で固定します。
固定箇所は決まっていますが、程よくテンションが掛かる位置に取り付けて下さい。



- 14** カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。
形状は異なりますが、運転席側も同様に取付けます。

Step 4

2列目助手席側背もたれの装着方法



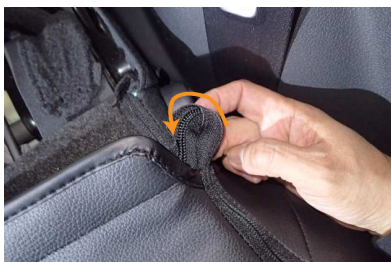
- 1** 始めに、リクライニングレバーをシートから外します。リクライニングレバーは、レバーを上げたところにあるネジで固定されている為、ドライバーを使用して、ネジを外します。



- 4** 生地と生地をしっかりと寄せながら、外側面のファスナーを閉じます。



- 2** カバー外側面のファスナーを開け、中央（アームレストの上部）からカバーをかぶせます。



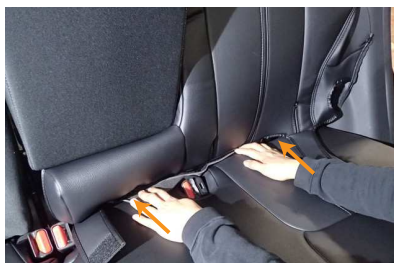
- 5** ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



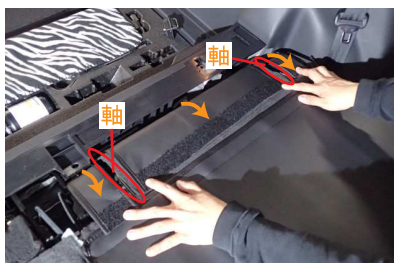
- 3** シート全体にカバーをかぶせます。かぶせた後、カバーの加工穴から1番で外したリクライニングレバーを通します。



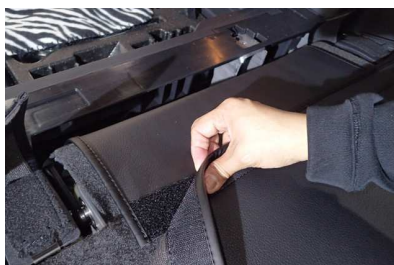
- 6** 中央（アームレストの下部）にカバーをかぶせます。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 8** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。シートには軸がある為、軸を避けるように引き出して下さい。



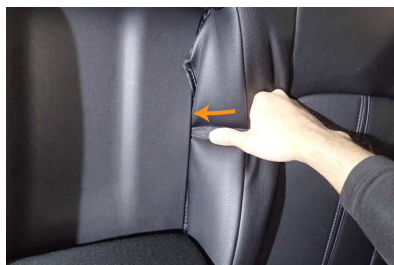
- 9** 引き出した生地についているマジックテープと、背面下部の生地裏についているマジックテープを固定します。



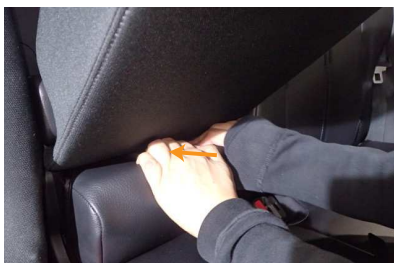
- 10** 13ページ2番でかぶせた箇所を馴染ませます。図のように、縫い代(カバー裏の生地と生地を縫い合わせた際に余った部分)を片方に寄せると、縫い目のラインが綺麗に出ます。



- 11** ヘラ等を使用し、アームレスト収納部分(上側)のプラスチックボードとシートの隙間に生地を入れ込みます。



- 12** アームレスト収納部分(横側)のプラスチックボードとシートの隙間に生地を入れ込みます。図のように、シートを押し込みながら横方向にヘラを挿すイメージで行って下さい。



- 13** アームレスト下の隙間にある、プラスチックカバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。
詳しい説明は14番を参照して下さい。



- 16** ヘラ等を使用し、ロック部分のプラスチックカバーの隙間に生地を入れ込みます。



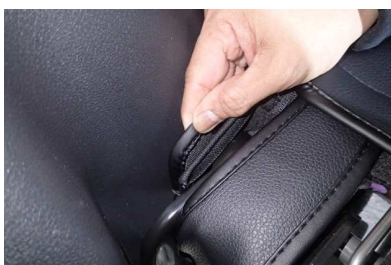
- 14** ヘラ等を使用し、図のプラスチックカバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。



- 17** ヘラ等を使用し、軸の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。



- 15** ヘラ等を使用し、アームレスト横の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 18** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。
※引き出した生地の固定はありません。



- 19** カバーの加工穴とヘッドレストの台座の穴の位置が合っている事を確認し、カバーの加工穴から台座を取り出します。



- 20** 13ページ1番で外したリクライニングレバーを、生地を挟み込みながら元に戻します。



- 21** 10ページ1番で外したボードを元に戻します。
カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。
形状は異なりますが、運転席側も同様に取付けます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

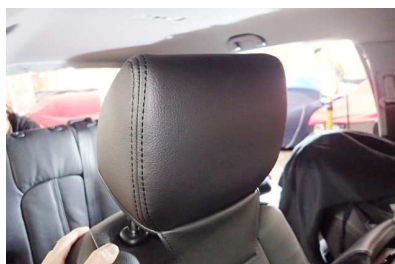
1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返し、先端がきっちり合うようにかぶせます。
※板状のブラックが付いている方が前側になります。



- 4** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



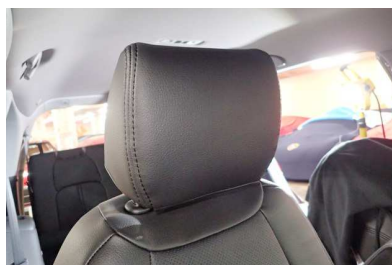
- 2** カバーを左右交互にずらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** ブラックを固定すると図のようになります。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、カバー前後に付いているブラックを固定します。ブラックの固定方法は4番を参照して下さい。



- 6** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

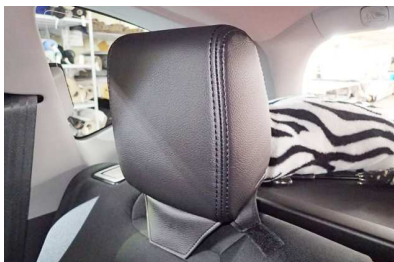
2列目ヘッドレスト（左右）



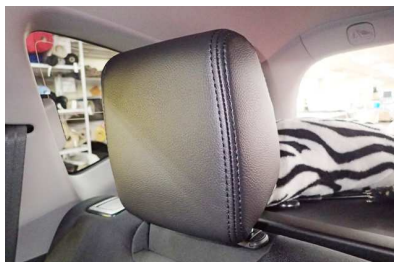
- 7** カバーを半分程度裏返し、先端がきっちり合うようにかぶせます。
※板状のブラックが付いている方が前側になります。



- 10** カバー前後に付いているブラックを固定します。
ブラックの固定方法は17ページ4番を参照して下さい。



- 8** カバーを左右交互にずらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 11** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレスト（左右）の完成です。

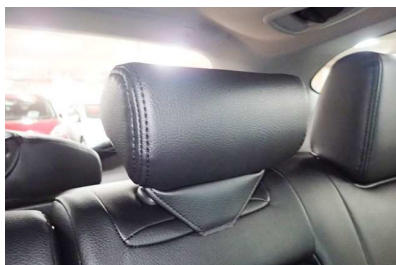


- 9** ヘッドレストをシートから外し、カバーの左右に付いているマジックテープ同士を固定します。



2列目ヘッドレスト（中央）

- 12** 2列目中央のヘッドレストは後ろ側からかぶせます。
※板状のブラックが付いている方が前側になります。



- 13** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 14** ヘッドレストをシートから外し、カバーの左右に付いているマジックテープ同士を固定し、18ページ10番と同様に、ブラックを固定します。



- 15** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレスト（中央）の完成です。

Step 6

アームレストの装着方法

1 列目アームレスト（コンソール）



- 1** 始めに、コンソール裏の図のネジ2本を、ドライバーを使用して外します。



- 4** コンソール両サイドの隙間に生地を入れ込みます。



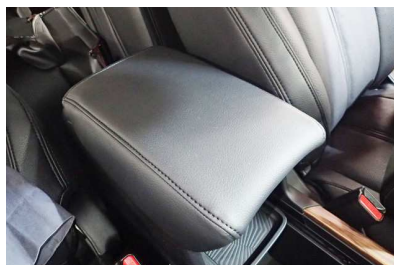
- 2** ラインが合うようにカバーをコンソール全体にかぶせます。
この時、コンソールのフチに両面テープを貼り付けて固定すると、カバーが外れにくくなります。
※両面テープはお好みでご使用下さい。



- 5** 生地を全て入れ込むと図のように仕上がります。



- 3** ラインがずれないようにしながら、ヘラ等を使用し、コンソールの前側の隙間に生地を入れ込みます。

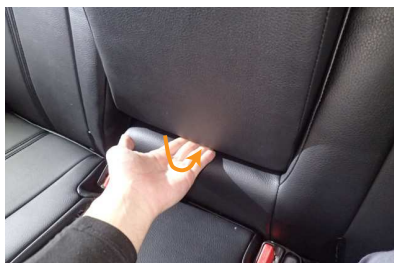


- 6** カバーのラインがずれしていない事を確認し1列目アームレスト（コンソール）の完成です。
※カバーの後ろは隙間に入らない為、浮いたままの仕様になります。
※ラインがずれている場合は、ラインを合わせて生地を入れ直して下さい。

2 列目アームレスト



- 7** 始めに、ドリンクホルダーを外します。図のように助手席側からドリンクホルダーとアームレストの隙間にヘラ等を挿し込み2箇所ツメの固定を外す事で、ドリンクホルダーが外れます。



- 10** 図のように、アームレスト下の隙間にマジックテープの付いた生地を入れ込みます。



- 8** カバーを半分程度裏返し、アームレストの先端が合うようにかぶせます。



- 11** アームレストを倒し、入れ込んだ生地を引き出します。



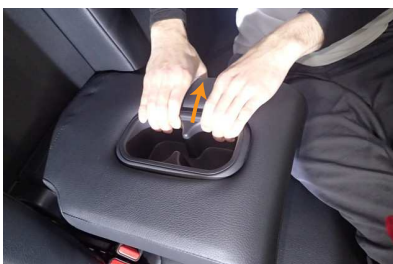
- 9** カバーをアームレスト全体にかぶせます。



- 12** 引き出した生地が付いているマジックテープと、カバー後ろの生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 13** ヘラ等を使用し、アームレストの軸部分に生地を入れ込みます。

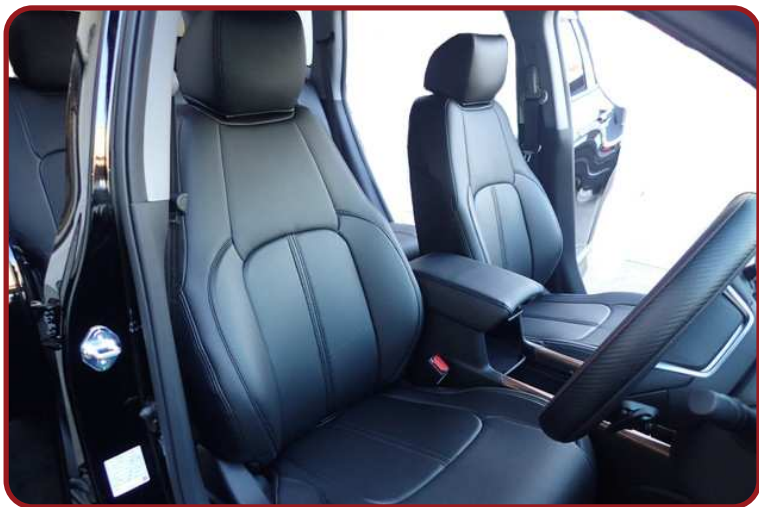


- 14** カバーの加工穴から、21ページ7番で取り外したドリンクホルダーをはめ込みます。しっかりとめ込んだ後、図のように助手席側に引く事でツメがはまります。

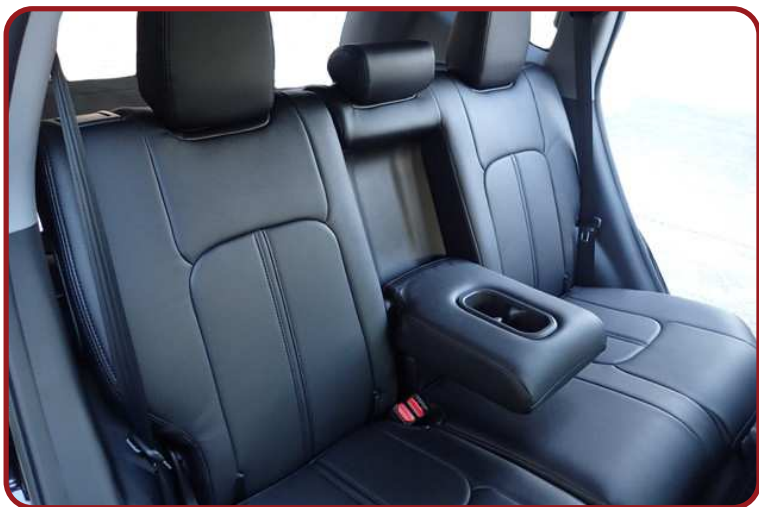


- 15** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

完成図



1 列目



2 列目

完成図



1 列目背面



2 列目背面

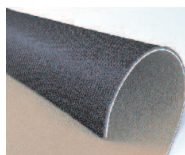


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816